



<連絡先>

natyamanjarijp@gmail.com (E-mail)
 http://www.emimayuri.com/ (WEB)
 emimayuri (Instagram)
 Emi Mayuri (Facebook)

神奈川県横浜市生まれ

インド舞踊家(バラタナティヤム・カンチプラム流)
 ウドゥピー・ラクシュミナラヤン師の弟子
 ナーティヤ・マンジャリ・ジャパン代表
 パドマ・バラティ・アワード 2006 受賞



私が表現する道

<バラタナティヤムのパフォーマンス>

私、エミ・マユリー(本名:小川恵美)は、明治大学在学中の舞台演劇活動をしていた 1992 年、「南インド古典舞踊バラタナティヤム」に出会い、日本でパフォーマンス活動をしていました。その後、1995 年、渡印し、現在の師匠ウドゥピー・ラクシュミナラヤン氏に弟子入りし、師匠にとって、日本人の最初の弟子となりました。それから、毎年、渡印し、師匠の下、我が流派「カンチプラム流」を修得してきました。そして、インド、日本、カンボジアで、多くの舞踊公演とワークショップを行っています。その会場は様々で、劇場主催のダンスフェスティバル、ヒンズー教寺院、劇場、古城、ビジネスイベント、インドフェスティバル、そして学校などです。

インド公演の代表的な地域: チェンナイ、コイナトロール(タミルナードゥ州)、バンガロール(カルナータカ州)、コーチ、ワヤナド(ケララ州)、ヴァラナシ、サルナート(ウッタープラデーシュ州)、グルガオン(ハリヤナ州)、エラカ(ラジャスタン州)、スィルヴァサ(ダードラー及びナガル・ハヴエーリー連邦直轄領)、ヴァルサド(グジャラート州)など。

日本公演の代表的な地域: 東京、横浜市、鎌倉市、平塚市、大磯郡(神奈川県)、水戸市(茨城県)、尾道市、三原市、広島市(広島県)、松江市、浜田市(島根県)、豊田市(愛知県)など。

カンボジア公演の代表的な地域: シェムリアップ

1998 年、バラタナティヤムの最初のソロ公演「エラパ・ムダリアー・スタイル」を東京都の新宿文化センターで行いました。翌 1999 年、最初のインドでのダンスパフォーマンスを、我が流派の創始者の生誕記念公演「グル・チャラナ・スマラナタン」にて発表(チェンナイ/ラニ・シティ・ホールにて)。そして、2000 年、ソロ公演「アランゲトラム〜グル・プージャ〜」を行い、免許皆伝(チェンナイ/ラーマ・ラオ・マンタプにて)しました。

ダイナミックかつ美しく優雅に舞い、魅力的なヒンズー教の神話の世界を表現していると、日印の様々なメディアから評価され、「はじける踊りをするダンサー」として定評があります。

2002 年、ソロ公演「エミ・マユリー with ウドゥピー・ラクシュミナラヤン楽団」(チェンナイ/Y.G.P Auditorium/Bharat Kalachar)主催、(チェンナイ/Russian Cultural Centre/ABK-AOTS DOSOKAI Tamilnadu Centre 主催)を行い、2005 年、ソロ公演「ダイジェスト・ラーマヤナ」(チェンナイ/Varasiddhi Vinayakar 寺院)を行い、インドの大叙事詩「ラーマヤナ」を舞い、約 30 役を一人で表現し評価されました。

そして、バラタナティヤムの本場チェンナイでの有名なダンスフェスティバルで公演を行っています。出演した主なダンスフェスティバル: 「THE ART FESTIVAL 2006」(R.K.Swamy Auditorium にて・Sri Kapali Fine Arts 主催)、「THE BHARATHANATYAM FESTIVAL 2006」(Vani Mahal Hall にて・Sri Thyaga Brahma Gana Sabha 主催)、「THE DANCE FESTIVAL 2006, 2007, 2008, 2009」(Mylapore Fine Arts Club にて・The Mylapore Fine Arts Club 主催)、「THE DANCE FESTIVAL 2006」(Narada Gana Sabha Mini Hall にて・Kartik Fine Arts 主催)、「THE DANCE FESTIVAL 2006」(Ksheera Sagara Hall にて・Padma Salangapani Cultural Academy 主催)、「THE DANCE FESTIVAL 2010, 2011, 2012」(R.K.Swamy Auditorium にて・Sri Parthasarathy Swami Sabha 主催)など

2006 年、ダンサーとしての実績が評価され、チェンナイの文化団体 Padma Salangapani Cultural Academy から、「パドマ・バラティ・アワード」を受賞しました。

<舞踊教室ナーティヤ・マンジャリ・ジャパン>

1998 年、師匠ウドゥピー・ラクシュミナラヤン氏が設立した舞踊学校「ナーティヤ・マンジャリ」の日本支部として、「ナーティヤ・マンジャリ・ジャパン」を日本に開設しました。そして、バラタナティヤムの他、インドのフォークダンス、ヨガを幼児からシニア世代の方まで幅広い年代に伝えています。生徒たちは、日本とインドにて、劇場公演をしたり、インドフェスティバルのような様々なイベントに出演しています。東京都世田谷区、神奈川県横浜市、広島県尾道市での稽古場レッスンを経て現在、オンラインレッスンにて活動をしています。





<舞踊劇>

多くの舞踊劇を創作し、公演を主催し、自身で演出、振付、音楽制作、衣装制作を手掛け、「ナーティヤ・マンジャリ・ジャパン舞踊団」のメンバーと共に、インドと日本において発表しています。

主な作品:「マヒシャスラ・マルディニ」、「ナヴァグラハ」、「ダイジェスト・ラーマヤナ」、「カリダサに捧ぐ〜マラヴィカ〜」、「大地への鎮魂」、「祈り」など

<日印文化のコラボレーション>

私は多文化、特に日本文化とバラタナティヤムのコラボレーション作品を生み出し、自身で演出、振付、音楽制作、衣装制作を手掛け、「ナーティヤ・マンジャリ・ジャパン舞踊団」のメンバーと共に、インドと日本において発表しています。

主な作品: 日本舞踊、書道とバラタナティヤムのコラボレーション「アジアの伝統美を探す旅〜ヤマタノオロチとスサノオ」、おはやし、獅子舞とバラタナティヤムのコラボレーション「インドの9つの惑星の神々ナヴァグラハと日本の神々」、語り、オペラ、ドラムセッションとバラタナティヤムのコラボレーション「バラタナティヤム忠臣蔵」、語り、写真とバラタナティヤムのコラボレーション「ナヴァグラハと祈り」、おはやしとバラタナティヤムのコラボレーション「インドの太陽神スーリヤと日本の太陽の女神アマテラス」、仏教の声明、オームチャンティングとバラタナティヤムのコラボレーション「日本の女神吉祥天とインドの女神ラクシュミー」、南インド古典音楽のヴォーカル、ヴィーナ演奏とバラタナティヤムのコラボレーション「日本の3人の女神たち」など

特に、2007年の日印交流年では、日印文化のコラボレーション作品「インドの9つの惑星の神々ナヴァグラハと日本の神々」を制作し、日印交流年記念事業として認定され、文化庁助成金認定公演となり、インドから師匠ウドゥピー・ラクシュミナラヤンと楽団を日本に招聘し、東京都、神奈川県横浜市で公演を行い評価されました。そして、同年、外務省助成金認定公演となり、日本から、狛江市市岩戸おはやし保存会、ナーティヤ・マンジャリ・ジャパン舞踊団と共に渡印し、インド側のウドゥピー・ラクシュミナラヤン楽団と共に、北インドのヴァラナシ、サルナート、南インドのチェンナイにおいて公演を行い評価されました。

2012年、師匠ウドゥピー・ラクシュミナラヤン氏が設立した舞踊学校「ナーティヤ・マンジャリ」の50周年記念公演にて、「インドの太陽神スーリヤと日本の太陽の女神アマテラス」を発表(チェンナイ/ミュージック・アカデミー劇場にて)。そして同年、日本の生口島ガラスとバラタナティヤムのコラボレーション「パンチャ・ブータ〜自然の5要素 大地・水・火・風・音の伝わる空間〜」をチェンナイにて発表。この公演は日印国交樹立60周年の記念事業として認定されました。

<タゴールソング>

バラタナティヤム・カンチプラム流を基本に、東インド出身の詩人ラビンドラナートウ・タゴールが作った曲に振付け、ベンガル人コミュニティのイベントなどで披露し評価されています。

<バジャン。。。神に祈る。。。舞とともに>

バラタナティヤム・カンチプラム流を基本に、ミーラ・バジャンのようなバジャン音楽に振付け、披露しています。ミーラ・バジャンは、北インドの詩人であり宗教家の女性ミーラ・バイが、ヒンズー教の神クリシュナをたたえ作った祈りの曲です。

<インドのフォークダンス>

インド各地のフォークソングに振付け、披露しています。主なフォークダンス: クンミ、コラッタム(タミールナードゥ州)、漁師歌(タミールナードゥ州とケララ州)、ガルバ(グジャラート州)など

<Emi & Girja>

南インド古典音楽ヴォーカリスト、ギリジャ・スブラマニアンとエミ・マユーリによるパフォーマンスユニット。インドと日本で公演活動をしている。

<ダンスワークショップ>

バラタナティヤムの基本動作や、インドのフォークダンスの振付けを実際に体験するダンスワークショップイベントを開催しています。

<DVD「バラタナティヤム入門」販売>

基本から始められて上級へのヒントも満載の教則ビデオを販売中/発売元: FEI Record (K.K.TINO)

<音楽配信>

「バラタナティヤム Music vol1」「バラタナティヤム music vol2」/iTunes、Amazon music、他配信中

<メディア露出>

日本: 新聞・雑誌(朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、東京新聞、産経新聞、中国新聞、山陰新報、他ローカル情報誌など)/テレビ(NHK、TVK、他ローカル局)/ラジオ(NHKラジオ、FM横浜)
インド: 新聞・雑誌(Indian Express、Dinamalar、Hindustani など、ウッタープラデーシュ州、タミルナードゥ州、ケララ州の各紙や雑誌)/テレビ(SUN TV、Jaya TV、他タミルナードゥ州の各局)